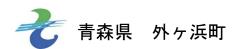
# 第3次 外ヶ浜町総合計画

■ 計画期間 令和3年度(2021)~令和7年度(2025)■

# 縄文から続く暮らしを未来へつなぐ まちづくり

令和3年3月31日



## 目 次

ごあいさつ	3	外ヶ浜町民憲章	4	計画の概要	5
第1章 人口ビジョン		第2章 記	計画	※政策体系図	
1人口動向分析	18	全体像	58	(3)職業生活と家庭生	85
(1)人口推移と将来推計	18			活との両立の推進	
(2)人口増減	19	政策 1		(4)子ども等の安全確	86
(3)人口ピラミッド	20	1安定した雇用をつく	59	保   <u>(c)                                   </u>	
(4)出生数・死亡数・転入	22	る		(5)要保護児童への対	87
数・転出数	0.4	∠ <del>1                                   </del>		応などきめ細かな取り	
(5)自然増減・社会増減の推	24	く施策> (1) 典数の振躍	00	り組みの推進	00
移 (6) ※1 ロの#*** に ヒュイキ	25	(1) 農業の振興	60	(6)医療の確保	88
(6)総人口の推移に与えてき	25	(2) 林業の振興	61 62	(7)学校教育の充実	89 90
ト た「自然増減」と「社会 増減」の影響		(3) 水産業の振興 (4) 商工業の振興	64	(8)社会教育・社会体	90
「塩減」の影音  (7)合計特殊出生率と人口推	26	(5)観光の振興 (5)観光の振興	65	育の充実	
移	20	(6) 地場産業の振興	67	政策 4	
19   (8)年齢階級別の人口移動の	27	(7) 企場産業の振典 (7) 企業誘致、起業の促	68	<del>                                    </del>	91
推移	21	進	00	つくる	31
(9)転入者・転出者の国内・	30	に (8) 雇用の確保	69	<施策>	
県内の移動状況	00		00	(1) 交通の確保	93
V(1, 10) 12 37 1/V/0		政策 2		(2) 電気通信施設、情	94
2経済分析	37	2あずましい地域をつ	70	報化の整備	
(1) 昼間人口	37	- S		(3) 消防・防災体制の	95
(2) 産業人口	39	, 0		整備	
(3)年齢階級別産業就業者	40	<施策>		(4) 防犯・交通安全対	96
数		(1) 交通体系の整備(広	71	策の推進	
(4) 総生産額	42	域交通網)		(5) 高齢者の福祉等	97
(5) 民間事業所数	43	(2)町道の整備(生活交	72	(6) 障害者の福祉等	99
		通網)		(7) 町民の健康づくり	100
3 将来人口推計	44	(3)農道、林道及び漁港	73	(8) 無医地区対策	101
(1)人口推計シミュレーショ	44	関連道等の整備(産業交		(9) 地域文化の振興(大	102
ン		通網)		平山元遺跡関連)	
(2)人口の減少段階	48	(4) 通信体系の整備	74	(10)集落の整備	103
(3)人口の増減率推計	50	(5) 水道施設の整備	75	(11)男女共同参画、町	104
(4) 老年人口比率の長期推	51	(6)下水道の整備	76	民と行政の協働の	
計		(7)ごみ、し尿の適正処	77	まちづくりの推進	
		理			
4目指すべき将来の方向性	53	(8)住宅の整備	78	+# Noc. + L - L	
(1)現状と課題の整理	53	(9)関係人口の創出	79	横断的な目標 1	405
(2)目指すべき将来の方向	54	(10)自然環境保全、地	80	多様な人材の活躍を	105
(3)人口の将来展望	55	球温暖化防止と新エネ		推進する	
		ルギーの推進		+#.WC.46.45.CJ.+#. O	
		T- ///		横断的な目標2	100
		政策 3	01	新しい時代の流れを	106
		3安心できる子育て環 境をつくる	81	力にする	
		兄と ノヽる		参考資料	
		│ <施策>		参与具体    第3次外ヶ浜町総合	107
		\ルル ホン /   (1) 地域における子育て	82		107
		の支援	UΖ	引回に基プト建設事業   等	
		00又16   (2)子育てを支援する生	84	ं ग	
		活環境の整備	UŦ		
	<u> </u>	/山水光∨/正/冊	<u>i</u>		<u> </u>

# ごあいさつ



外ヶ浜町は、15,000 年以上前のものとされる日本最古の土器が発掘された大平山元遺跡を有しており、古くから自然恵みを生かしながら、人々の歴史を重ねてきました。

このたび、外ヶ浜町の令和3年度からの新たなまちづくりに向けて、今後5年間のまちづくりの指針となる第3次外ヶ浜町総合計画を策定いたしました。

近年、我が国では、地球規模での気候変動のほか、急速に進む少子高齢化や人口減少社会の到来、経済のグローバル化、技術革新の進展など、様々な課題への対応が求められており、外ヶ浜町におきましても、人口減少等の課題を克服し、新しい時代においても持続可能な発展を遂げていくため、的確に対応することが迫られています。

今回の総合計画では、未来の子どもたちにどうやって外ヶ浜町を残していくかを最大のテーマとして、自立した地域づくりを目指し、「縄文から続く暮らしを未来へつなぐまちづくり」を、将来像として定めました。

先人のたゆまぬ努力により守り育ててきた多くの資源を最大限活用しながら、外ヶ浜町が抱えている諸問題を解決すべくこの計画に沿った施策を展開し、全力を傾注していく所存でありますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今回の策定にあたり熱心にご審議をいただきました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査等において貴重なご意見ご協力をいただきました町民の皆様並びに関係各位に心から感謝とお礼を申し上げます。

■計画期間 令和3年度(2021)~令和7年度(2025)

令和3年3月

外ヶ浜町長 山﨑 結子

# 外ヶ浜町民憲章

おたしたらのようさとは

津軽海峡と陸奥湾に面した外ヶ浜町です

北緯41度の風に学び そして はぐくまれ

遥かな時代より 不屈の時を刻んできました

おたしたらは これからも風とともにせき

風の向こうに 豊かな明日を築くため

カを合わせて あずましいようさとづくりに励みます

夢のある町をつくりましょう、自ら学び人と文化の出会う

Je)0

、安心して住み続けていたい、安心して住み続けていたい笑顔で働く明るい町をつくりましょう、海と山の恵みをいかし

ふれあいの町をつくりましょう一、健やかに暮らせる 美しい町をつくりましょう一、豊かな自然を守り

平成18年3月1日制定

(新過疎計画で必要)



## 第3次外ヶ浜町総合計画の概要

#### 1 内容

第3次外ヶ浜町総合計画は、「新外ヶ浜町過疎地域自立促進計画」(以下、「新過疎計画」という。)及び「外ヶ浜町まち・ひと・しごと創生『人口ビジョン』『総合戦略』」 (以下、「総合戦略」という。)の要素を含む内容としています。

これらのいずれの計画も、人口減少社会下における地域振興策等の方向性を示す計画 であることから、第3次外ヶ浜町総合計画を上位計画に位置づけます。

#### 【第3次外ヶ浜町総合計画の章立て】

第1章 人口ビジョン + 第2章 計画 + (参考資料)建設事業等

(全計画で必要)

※第1章 人口ビジョン・・・・・ 人口の分析・将来展望等を示す。

(総合戦略で必要)

※第2章 計 画 ・・・・・ 政策・施策・事務事業(主な取組み)を示す。

※ (参考資料) 建設事業等・・・・・ 計画期間中の事業費・実施年度等を示す。

#### 【各計画の期間】

区分	R2	R3 R4 R5 R6		R7		
・第3次外ヶ浜町総合計画	策定	計画期間(R3-R7)				
·新過疎計画(予定)	_	— 策定・計画期間(R3-R7)				
・総合戦略	策定(R1)・計画期間(R2-R6)			_		

※過疎計画については、令和3年4月に新過疎法が成立する見通しで、令和3年度中 に計画策定予定。

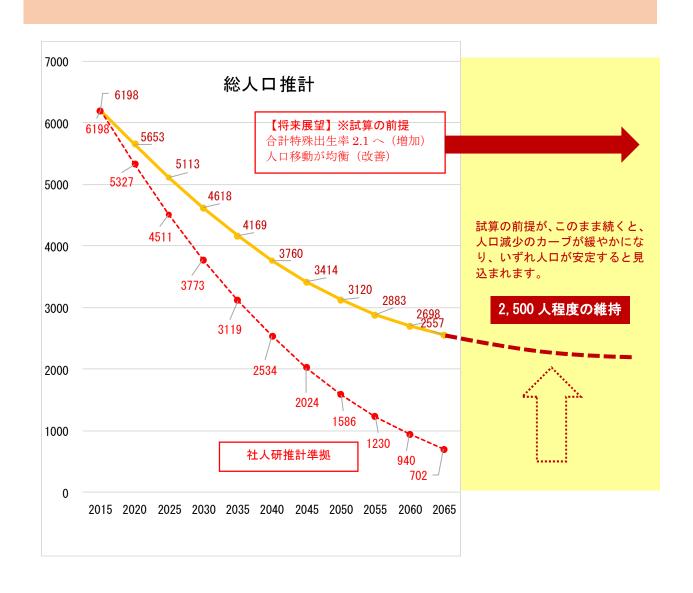
#### 2 人口ビジョン

#### (1) 現状

・国立社会保障人口問題研究所の推計によると、町の人口は、このまま推移すると 2065 年(令和 47 年)には、約 700 人になると推計されます。

#### (2) 将来展望

- ・自然減対策では、安心できる子育て環境をつくり、社会減対策では、安定した雇用を つくり、住んでみたい・時代にあった地域をつくる必要があります。
- ・上記を、事業化し実現した場合、2065年には人口が2,500人になると推計されます。



#### 3 計 画

令和2年12月~令和3年1月に町内全世帯を対象に実施した「新しい町総合計画策 定のための町民アンケート」から、下記のような全体像と政策が見えてきました。

#### 全体像



※新しい町総合計画策定のための町民アンケートより

#### 目標の設定等

具体的な施策について、客観的な目標:重要業績評価指標(KPI)を設定し、施策ごとの進捗状況を検証するため、PDCAサイクルを確立します。

- ※重要業績評価指標 (KPI): Key Performance Indicator の略称。
- ※PDCA サイクル: Plan-Do-Check-Action の略称。

Plan (計画)、Do (実施)、Check (評価)、Action (改善) の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進します。

Plan-Do として効果的な計画の策定・実施、Check として成果の客観的な検証、Action として検証結果を踏まえた施策の見直し等を行っていきます。

① 人口減少克服に向けた基本目標 -第2期外ヶ浜町まち・ひと・しごと創生 総合戦略から引用-

社会減対策	【基本目標】 1995 年〜2018 年の単年度あたりの社会減少数が、年約 100 人となっ ていることから、この減少幅を抑制します。
自然減対策	【基本目標】 1995 年〜2018 年の単年度あたりの自然減少数が、少子高齢化により 年約 50 人から年約 100 人に拡大していることから、この減少幅を抑 制します。

## ② 地域振興策等の目標:重要業績評価指標(KPI)

政策1 安定した雇用をつく 施策	も │ 重要業績評価指標(KPI)
心来	・農業従事者数 118 人 (平成 27 年国勢調査) を維持。
(1)農業の振興	・新規の青年就農者を年間2人の確保。
(2) 林業の振興	<ul> <li>・林業従事者数 34 人(平成 27 年国勢調査)の維持。</li> </ul>
(-) (-) (-) (-) (-) (-) (-) (-) (-) (-)	・平成30年度浜の活力再生プランによる経営体数等の維
	持。
	【蟹田平舘】
	<ul><li>・ホタテガイ養殖漁業者 85 名</li></ul>
	・定置網、刺網専業漁業者 29 名
(3)水産業の振興	【三厩】
	· 一本釣漁業 75 経営体
	・いか釣漁業 5 経営体
	・さめ延縄漁業 8経営体
	【龍飛】
	·一本釣漁業 17 経営体
	・いか釣漁業 4経営体
(4)商工業の振興	・第2次、第3次産業の民間事業数 321 (H26経済センサ
(4) 阎工未炒派典	ス) の維持。
(5)観光の振興	・青森県観光入込客統計 入込観光客数 251,060人(平成
(3) <b>能</b> 见	30年) より増加。
(6)地場産業の振興	・令和2年度以降、特産品の新規商品開発数を1つでも多
(0) 地物准果仍派與	く開発。
(7)企業誘致、起業の促進	・総務課への企業誘致、起業の相談件数 年1件(平成30
(1)正来的女、起来少促进	年度 1件)。
	・住民基本台帳の平成 31 年 3 月の 10~24 歳の人口 (47)
(8)雇用の確保	人) が、5 年後の令和6年3月の15~29歳の人口の変化 率で、62%より向上させる。(人口流出を約40%以内に留
	める。295 人より増加。)

■政策2 あずましい地域をつくる					
施策	重要業績評価指標(KPI)				
(1)交通体系の整備 (広域交通網)	・国道 280 号バイパスの早期供用開始にむけた要望。				
(2)町道の整備 (生活交通網)	・設定なし				
(3)農道、林道及び漁港関連道 等の整備(産業交通網)	・指定なし				
(4)通信体系の整備	・指定なし				
(5)水道施設の整備	・指定なし				
(6)下水道の整備	・指定なし				
(7)ごみ・し尿の適正処理	・指定なし				
(8)住宅の整備	・空き家バンクの登録件数 住むことができる住居 5 件(平				
(6) 住宅の整備	成30年度0件)程度の確保。				
(9)関係人口の創出	<ul><li>移住相談件数 年 2 件(平成 30 年度 0 件)。</li></ul>				
(10)自然環境保全、地球温暖	・ (株)津軽半島エコエネによる風力発電施設の稼動率 30%以				
<ul><li>化防止と新エネルギーの推</li><li>進</li></ul>	上の維持。				

■政策3 安心できる子育て環境	きをつくる
施策	重要業績評価指標 (KPI)
(1)地域における子育ての支	·保育園措置者数 75 人 (平成 30 年 4 月現在) 利用率 62%
援	より増加。
(2)子育てを支援する生活環	・指定なし
境の整備	
(3)職業生活と家庭生活との	<ul><li>・指定なし</li></ul>
両立の推進	
(4)子ども等の安全確保	・指定なし
(5) 要保護児童への対応なと	` ・指定なし
きめ細かな取り組みの推進	
(c) 医皮の物理	・外ヶ浜中央病院年間延べ外来者数 41,140人(平成30年
(6)医療の確保 	度町決算書)より増加
(7)学校教育の充実	・小、中学校で不登校児童生徒 0人の継続。
(8)社会教育・社会体育の充実	・放課後学童教室利用者数 年間利用者 6,000 人以上(平
(0) 江云秋月 江云冲月 77 元美	成 30 年度 6,964 人)。

■政策4 時代にあった地域をつ	くる
施策	重要業績評価指標(KPI)
   (1)交通の確保	・町営バスの年間利用者数 55,000 人 (平成 30 年度
	55,614 人)以上。
(2) 電気通信施設情報化の	・光通信加入世帯数 887 世帯(平成 31 年 1 月 31 日現在)
整備	以上。
(3)消防・防災体制の整備	・消防団員数 312 人(平成 30 年 4 月 1 現在)の維持。
   (4)防犯・交通安全対策の推進	・外ヶ浜警察署管内 人身事故件数 10 件(平成 28 年~平
(打)的元 文型女主对派**기社》	成30年の平均)より低下。
(5) 高齢者の保健及び福祉の	・介護保険の要支援、要介護者合計 612人(福祉課調 平
向上及び増進	成30年9月末)より低下。
(6) 障害者の保健及び福祉の	・町地域活動支援センター利用者数 7人(平成 28 年~平
向上及び増進	成 30 年の中央値)より増加。
(7)町民の健康づくりの推進	・各種がん検診受診の受診率を国の目標である50%に近づ
(1) 町 氏の 健康 フくりの 正座	ける。
(8)無医地区対策	・指定なし
(9)地域文化の振興(大平山元	・大山ふるさと資料館の来館者 1,000 人(平成 30 年度
遺跡の保存と活用)	1,174人) より増加
	・地域運営組織の設立数1団体(令和元年度1団体)より
(10) 住世の財告	増加。
(10)集落の整備	・町営バスの年間利用者数 55,000 人(平成 30 年度
	55,614 人)より増加。
(11)男女共同参画、町民と行	・外ヶ浜町の課長補佐級以上の職員の女性比率 7.4%(令
政のまちづくりの推進	和2年4月1日現在)以上。

#### 横断的な視点

- ■横断的な目標1 多用な人材の活躍を推進する
- ■横断的な目標2 新しい時代の流れを力にする

#### ■横断的な目標1 多用な人材の活躍を推進する

各政策分野の目標の達成には、これを担う人材の活躍によって、初めて実現されます。地方 創生の更なる推進に向けては、地域づくりの基盤を成す多様な人材に焦点を当て、その活躍を 推進することが重要です。

このため、多様化、複雑化する地域の課題の解決に向けて、外ヶ浜町だけでなく、企業、NPO、住民など、地域に関わる一人ひとりが地域の担い手として自ら積極的に参画できるよう、多様なひとびとが活躍できる環境づくりを積極的に進めます。

また、女性、高齢者、障害者、外国人など誰もが活躍し、多様性に富む豊かな地域社会をつくることが重要です。こうした地域社会を実現するためには、共助、互助の考え方も踏まえ、様々な人々と交流しながらつながりを持って支え合う体制づくりが重要であり、このようなつながりや場の形成は、新しい発想やビジネスを生み出す力としても期待されています。

#### ■横断的な目標2 新しい時代の流れを力にする

未来技術は、各々の地域特性に応じて有効に活用することで、地域が抱える課題を解決するだけでなく、モノやサービスの生産性や利便性を飛躍的に高め、産業や生活等の質を大きく変化させ、地域の魅力を向上させるものと期待されています。このため、地域における Society 5.0 の推進に向けて、地域における情報通信基盤等の環境整備を進めた上で、未来技術の活用による地域課題の解決、地域の魅力向上を図ります。

また、持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて取組を推進するに当たって、SDGs の理念に沿って進めることにより、政策全体の全体最適化、地域課題解決の加速化という相乗効果が期待でき、地方創生の取組の一層の充実・深化につなげることができます。このため、SDGs を原動力とした地方創生を推進します。

#### ③ 計画における主な取組み(重点及び新しい取組み等)

#### ■政策 1 安定した雇用をつくる

- 【施策1 農業の振興】新たな経営体の育成
- 【施策2 林業の振興】林道、作業道及び植林等の生産基盤整備
- 【施策3 水産業の振興】漁港整備・養殖残渣処理対策等の安定供給体制の強化
- 【施策4 商工業の振興】金融機関等と連携した制度資金の運用
- 【施策5 観光の振興】大平山元遺跡を活かした観光メニューの開発
- 【施策6 地場産業の振興】6次産業振興、地場産品販売所のネットワーク化、特産品開発、ブランド化の推進
- 【施策7 企業誘致、起業の促進】東青圏域で連携した企業誘致情報の発信
- 【施策8 雇用の確保】テレワーク・ワーケーションの推進

#### ■政策2 あずましい地域をつくる

- 【施策1 交通体系の整備(広域交通網)】国道 280 号バイパス等の国道・県道の整備 促進運動
- 【施策2 町道の整備(生活交通網)】冬期間の交通確保
- 【施策3 農道、林道及び漁港関連道等の整備(産業交通網)】産業振興及び交流促進 に資する関連道路の整備
- 【施策4 通信体系の整備】防災行政無線施設の整備充実
- 【施策5 水道施設の整備】安定的・効率的な給水体制の整備
- 【施策6 下水道の整備】計画的かつ効率的な下水道事業

【施策7 ごみ、し尿の適正処理】ホタテ養殖残渣処理対策

【施策8 住宅の整備】定住人口促進のための住宅供給

【施策9 関係人口の創出】外部人材を活用した取り組みを推進

【施策10 自然環境保全、地球温暖化防止と新エネルギーの推進】再生可能エネルギー事業を推進

#### ■政策3 安心できる子育て環境をつくる

【施策1 地域における子育での支援】出産祝金や子どもの医療費無料化等の生活支援施策の充実

【施策2 子育てを支援する生活環境の整備】地域ぐるみで子どもを見守るための体 制整備の強化

【施策3 職業生活と家庭生活との両立の推進】仕事と子育ての両立のための支援体制の整備

【施策4 子ども等の安全確保】チャイルドシートの利用促進

【施策5 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進】児童虐待の発生予防

【施策6 医療の確保】病院施設・設備のリニューアルの推進

【施策7 学校教育の充実】遠隔教育など特色ある教育の充実

【施策8 社会教育・社会体育の充実】社会教育団体、スポーツ団体等の養成や活動の支援・学童教室等の運営

#### ■政策4 時代にあった地域をつくる

【施策1 交通の確保】町営バスの運行体制を整備

【施策2 電気通信施設、情報化の整備】マイナンバーを活用した行政サービスの向上

【施策3 消防・防災体制の整備】防災情報等の多様な情報発信基盤及び消防施設の 整備

【施策4 防犯・交通安全対策の推進】交通安全教育・啓発の充実

【施策5 高齢者の保健及び福祉の向上及び増進】地域包括ケアシステム整備

【施策6 障害者の保健及び福祉の向上及び増進】障害者の社会参加を促進

【施策7 町民の健康づくりの推進】がん検診の精密検査受診率の向上

【施策8 無医地区対策】診療施設への交通アクセスの向上

【施策 9 地域文化の振興(大平山元遺跡の保存と活用)】文化財の展示・保存施設の 整備

【施策10 集落の整備】地域共生社会の実現に向けた取り組み

【施策11 男女共同参画、町民と行政の協働のまちづくりの推進】地域コミュニティ活動の促進

#### ■横断的な目標1 多用な人材の活躍を推進する

- (1) 多用な人々の活躍による地域づくりの推進
- (2) 多用な人材の確保
- (3) 地域共生社会の実現
- (4) 誰もが活躍する地域社会の推進

#### ■横断的な目標2 新しい時代の流れを力にする ※詳細は 106 ページをご覧ください

- (1) 地域における Society5.0 の推進(先進記述の導入)
- (2) 地方創生 SDGs の実現などの持続可能なまちづくり

以上

#### (参考)

#### 新しい町総合計画策定のための町民アンケート結果(概要)

#### 1 調査目的

令和3年度から令和7年度までの5ヶ年にわたる地域振興策を検討し、人口減少社会に おけるまちづくりについて町民の皆様がどのように感じ、どのようにお考えになっている のかを把握するためのアンケート調査を行いました。

#### 2 調査内容

性別、年齡、住所、居住年数、職業 ①回答者の属性

②合併後のまちづくりについて 問1~問4

問5 ③町に対する意見・要望

4)地域資源 問6

#### 3 調査対象者

令和2年12月時点における外ヶ浜町に居住のある全世帯 2.505世帯 (町行政連絡員が町発行のチラシ等を配付する世帯数に同じ)

#### 4 実施方法

アンケート調査票を、町行政連絡員を通じて全世帯に配付し、郵送(返信用封筒を同 封)により回収

#### 5 調査期間と集計

令和2年12月17日(木) ~ 令和3年1月15日(金)投函分

注)アンケートは、1月15日以降、町役場に到着したものは随時集計しています。

## 調査票の回収結果

外ヶ浜町全体 回答率(%)

蟹田 平舘 三厩 **13.** 1 11.7 13.7 13.7

	世帯数	回答数	回答率
外ヶ浜町	2,505	328	13.1
蟹田	1,166	136	11.7
平舘	570	78	13.7
三厩	769	105	13.7
未回答		9	

性別

	外ヶ浜町	蟹田	平舘	三厩	未回答
計	328	136	78	105	9
男	166	60	50	56	0
女	145	72	28	43	2
未回答	17	4	0	6	7

年齡

1 141					
	外ヶ浜町	蟹田	平舘	三厩	未回答
計	328	136	78	105	9
10歳代	0	0	0	0	0
20歳代	2	2	0	0	0
30歳代	11	7	1	3	0
40歳代	19	8	6	5	0
50歳代	35	11	12	12	0
60歳代	99	51	25	23	0
70歳以上	153	57	34	61	1_
未回答	9	0	0	1	8

居住年数

加压干奶					
	外ヶ浜町	蟹田	平舘	三厩	未回答
計	328	136	78	105	9
10年未満	22	11	3	7	1
10~20年	18	4	6	8	0
20~30年	20	13	4	3	0
30~40年	26	14	8	4	0
40年以上	228	91	55	77	5_
未回答	14	3	2	6	3

回答世帯の主な職種(%)

1次産業 2次産業 3次産業 その他(年:

14 10 23 41

1次産業

2次産業

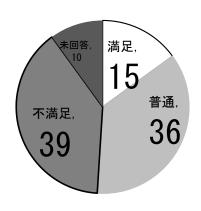
3次産業

	外ヶ浜町	蟹田	平舘	三厩	未回答
計	328	136	78	105	9
農林業	12	10	2	0	0
漁業	34	8	10	16	0
建設業	23	10	5	8	0
製造業	10	3	5	2	0
燃料•水道	1	1	0	0	0
運輸・郵便	3	2	1	0	0
卸·小売業	10	3	3	3	1
金融•保険	4	2	1	1	0
不動産	0	0	0	0	0
宿泊飲食	5	2	2	1	0
教育•学習	1	0	1	0	0
医療•福祉	15	8	4	3	0
他サービス	18	11	4	3	0
公務	17	7	3	7	0
その他	135	57	32	42	4_
未回答	40	12	5	19	4

その他

## ■合併後のお住まいの地区のまちづくりについて(全体)

町全体の満足度(%)



	〇 満足	□ 普通	× 不満足	未回答	
全体	15%	36%	39%	10%	
蟹田	15%	35%	37%	13%	
平舘	15%	37%	40%	8%	
三厩	16%	36%	41%	7%	
未回答	0%	33%	44%	23%	

## ■まちづくりの「満足度」、積極的に進めてほしい「要求度」(詳細)

		要求度	要求度 前回比	〇 満足	□ 普通	× 不満足	未回答
	町民参加(協働)によるまちづくりの推進		+2	8%	54%	29%	9%
	地域コミュニティ(自治会活動等)の活性化		+3	11%	55%	26%	8%
	行政サービスの向上		-4	14%	50%	27%	9%
0	健康づくり・地域医療(病院・診療所)の充実	23%	-4	27%	42%	25%	6%
0	高齢者・障がい者・生活困窮者対策の推進	21%	-4	14%	53%	23%	10%
	子ども・子育て支援の充実	15%	-1	14%	53%	17%	16%
0	雇用の確保		-12	2%	35%	49%	14%
0	農業・林業・漁業の振興	21%	0	6%	51%	29%	14%
	商工業の振興	16%	+5	3%	43%	39%	15%
0	観光の振興	25%	+8	5%	39%	41%	15%
	学校教育の充実(施設の老朽化対策含む)	12%	-3	9%	51%	24%	16%
	社会教育・生涯学習の振興	5%	0	6%	57%	23%	14%
	文化・芸術活動の推進	3%	-1	4%	60%	23%	13%
	歴史・文化遺産の活用	7%	0	8%	54%	24%	14%
	スポーツ活動の推進	5%	-3	5%	58%	22%	15%
0	廃棄物の適正処理・ごみ対策の推進	23%	+10	21%	44%	26%	9%
	防災・消防・交通安全対策の推進	13%	0	20%	55%	18%	7%
0	道路・河川・公園の適正管理	22%	+9	11%	46%	33%	10%
0	雪(除雪等)対策の推進	26%	-3	20%	38%	36%	6%
	バス等公共交通手段の確保	16%	+5	13%	53%	24%	10%
	男女共同参画社会の実現	3%	前回無し	12%	56%	21%	11%

注)

要求度は、回答者数に占める要求数(1アンケートで5分野まで選択可)で算出しています。

要求度が、比較的高い分野(20%以上)には、◎をつけています。

前回(平成27年)より要求度の上昇が高かった項目(+5以上)はオレンジ色で着色しています。